

## 地震災害予測研究会（第1回）議事要旨

日 時：平成23年7月4日(月) 10:00～12:00

場 所：損保料率機構 3階C会議室

出席者：（順不同、敬称略）

（委員）北川良和 翠川三郎

和泉正哲 額瀨一起 腰原幹雄 林康裕 緑川光正

（機構）大滝(リスク業務室長) 江口(火災・地震保険部長)

丸楠(火災・地震保険部地震グループリーダー)

（事務局）損保料率機構リスク業務室

議 事：

1. 平成23・24年度地震災害予測研究会のテーマと課題について

A. 事務局より、昨年度までに計画した保険実績の分析に基づく被害予測手法の研究について、今後2ヵ年の研究会で取り組むことを報告した。

2. 東北地方太平洋沖地震を受けた対応について

A. 事務局より、東北地方太平洋沖地震による地震保険の支払い状況や、地震後に建築学会東北支部による悉皆調査に機構が参加したことなどを報告した。

3. 住宅の損壊被害予測手法に関する研究について

A. 研究事業の委託先より、東北地方太平洋沖地震の保険実績および建築学会東北支部の悉皆調査に参加して得られる被害データの活用方法案を説明した。

B. 委員から、下記の注意喚起があった。

1) 東北地方太平洋沖地震では余震により被害が拡大したという可能性がある。

2) 東北地方はこれまでに多くの地震を経験しており、他地域の建物群とは耐震性能の分布が異なる可能性がある。

以 上